



“豊かさ”実感都市・かごしま

# 第五次鹿児島市総合計画 第4期実施計画

(平成30年度～平成32年度)



鹿児島市

## はじめに

本市は、平成24年度から平成33年度を計画期間とする「第五次鹿児島市総合計画」に基づいて、都市像に掲げた「人・まち・みどり みんなで創る“豊かさ”実感都市・かごしま」の実現を目指し、社会経済情勢の変化など時代の潮流を見据えたまちづくりを進めております。

今回、総合計画に掲げた基本構想及び後期基本計画に基づく施策・事業を総合的かつ計画的に推進するため、平成30年度から平成32年度までを計画期間とする第4期実施計画を策定いたしました。

計画期間中には、明治維新150周年に関連する事業・イベントを実施するほか、かごしま国体の開催、中心市街地の再開発など民間主導での大規模な拠点開発、路面電車観光路線やサッカー等スタジアム整備の検討など、まちに新たな息吹をもたらす数多くのプロジェクトが予定されております。

こうした好機を逃すことなく最大限に生かし、得られた効果を将来にわたって広く行き渡らせるため、そして、後世の鹿児島市民にも誇りに感じてもらえる活力と希望に満ちた時代を創るため、今後3年間の施策を具現化した第4期実施計画を力強く推し進めてまいります。

また、国におきましては、「人づくり革命」と「生産性革命」を車の両輪として、少子高齢化という最大の壁に立ち向かうとされております。

本市としましても、国と一体となり、地方創生の充実強化に向けた取組を着実に進めるとともに、市民や事業者の皆様をはじめ、地域社会を支える多様な主体の行動力を結集させ、真に“豊かさ”を実感できる都市の実現に全力で取り組んでまいりますので、市議会をはじめ、市民の皆様の深いご理解とご協力、並びに国・県・関係機関の一層のお力添えを賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成30年5月

鹿児島市長 森 博 幸

# 目 次

1 実施計画の策定にあたって	1
2 基本目標別事業計画	6
基本目標 1 市民と行政が拓く 協働と連携のまち	【信頼・協働政策】 8
基本施策 1 地域社会を支える協働・連携の推進	9
基本施策 2 自主的・自立的な行財政運営の推進	13
基本目標 2 水と緑が輝く 人と地球にやさしいまち	【うるおい環境政策】 20
基本施策 1 低炭素社会の構築	21
基本施策 2 循環型社会の構築	25
基本施策 3 うるおい空間の創出	28
基本施策 4 生活環境の向上	31
基本目標 3 人が行き交う 魅力とにぎわいあふれるまち	【にぎわい交流政策】 34
基本施策 1 地域特性を生かした観光・交流の推進	35
基本施策 2 中心市街地の活性化	46
基本施策 3 地域産業の振興	50
基本施策 4 農林水産業の振興	57
基本目標 4 健やかに暮らせる 安全で安心なまち	【すこやか安心政策】 62
基本施策 1 少子化対策・子育て支援の推進	63
基本施策 2 高齢化対策の推進	69
基本施策 3 きめ細かな福祉の充実	74
基本施策 4 健康・医療の充実	80
基本施策 5 生活の安全性の向上	84
基本施策 6 総合的な危機管理・防災力の充実	89

基本目標 5 学ぶよろこびが広がる 誇りあるまち	【まなび文化政策】	96
基本施策 1 学校教育の充実		97
基本施策 2 生涯学習の充実		104
基本施策 3 市民文化の創造		108
基本施策 4 スポーツ・レクリエーションの振興		111
基本施策 5 人権尊重社会の形成		114
基本目標 6 市民生活を支える 機能性の高い快適なまち	【まち基盤政策】	118
基本施策 1 機能性の高い都市空間の形成		119
基本施策 2 快適生活の基盤づくり		123
基本施策 3 市民活動を支える交通環境の充実		129
<b>3 豊かさ実感リーディングプロジェクト別事業計画</b>		<b>135</b>
1 “未来の担い手” 若者応援プロジェクト		137
2 “健「高」医「良」” 元気創造プロジェクト		140
3 “ビジット鹿児島” 魅力体感プロジェクト		143
4 “花と緑の回廊” 環境創出プロジェクト		146
5 “地域のチカラ” 活性化プロジェクト		148
<b>資料</b>		<b>150</b>
用語解説		

(注) 本書の元号については、本計画策定時点のものを使用しております。

# 1 実施計画の策定にあたって

## (1) 策定の位置づけ

この実施計画は、平成 33 年度を目標年度として策定した第五次鹿児島市総合計画基本構想及び基本計画に基づき、平成 30 年度から平成 32 年度までの 3 年間に実施を予定している施策・事業を総合的かつ計画的に推進することを目的に策定したものであります。

本計画に示した事業は、基本構想及び基本計画を効果的に推進するために必要な施策・事業で、市民生活及びまちづくりにとって大きな影響を持つ政策的要素の強いもの等を対象にしました。

また、本市が自ら行う事業のほか、国・県・民間等が行う事業でも、本市として、積極的に促進を図る必要がある事業については計画の中に盛り込んでいます。

今後、進行状況を的確に把握し、また、社会的・経済的諸条件の変化等を踏まえながら毎年度のローリングを行うとともに、31 年度には次期計画の策定に取り組みます。

(総合計画の構成と期間)

### 基本構想

本市のまちづくりの最高理念であり、都市像及び基本目標を示すもの

【期間】：10 年間 (平成 24 年度～平成 33 年度)

### 基本計画

基本構想に基づく市政の基本的な計画であり、基本目標を踏まえた施策の基本的方向及び施策の体系を示すもの

(基本目標別計画、豊かさ実感リーディングプロジェクト、地域別計画で構成)

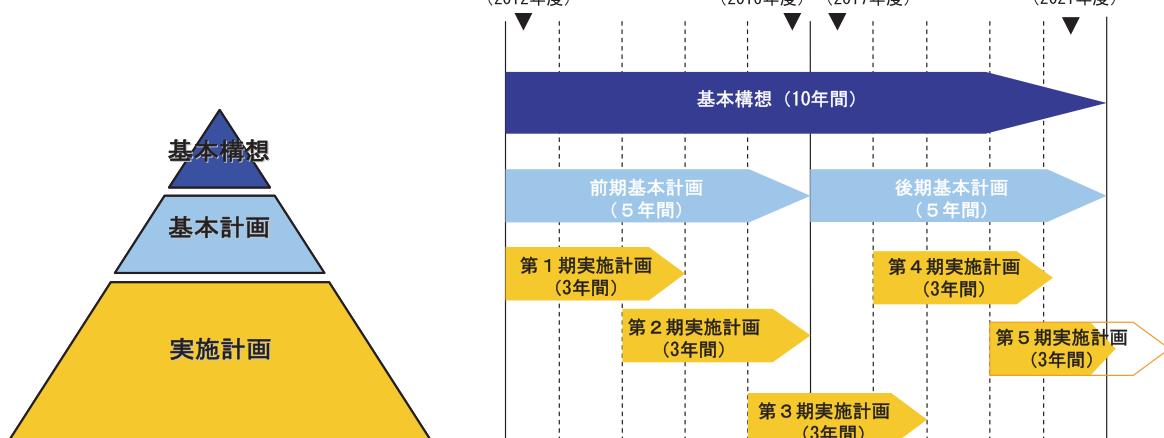
【期間】：前期 5 年間 (平成 24 年度～平成 28 年度)  
：後期 5 年間 (平成 29 年度～平成 33 年度)

### 実施計画

基本計画に基づく財源の裏付けを伴う市政の具体的な計画であり、施策を実現するため実施する事業を示すもの

【期間】：第 1 期～第 5 期 (各 3 年間)

※各期策定後 2 年で見直し、次期を策定



※元号については、本計画策定時点のものを使用しております。

## (2) 総合計画における都市像

### ◇ 総合計画期間内で目指す、将来のまちの姿

少子高齢化が進行し、人口減少局面へ移行する中において、本市がその特性を最大限に生かしながら、将来に向けて持続可能な発展を遂げていくためには、今後のまちづくりにおいて、量的拡大志向から質的充実志向への転換を、一層本格的なものとしていかなくてはなりません。

私たちは、そのことを基本とし、市民一人ひとりの鹿児島に寄せる愛情と未来へかける熱い想いや行動力を結集し、南九州の中核都市にふさわしい多様な都市機能の集積と、桜島や錦江湾などの自然が共生する、真に豊かさを実感できるまちを創造するため、次の都市像を掲げます。

### 人・まち・みどり みんなで創る“豊かさ”実感都市・かごしま

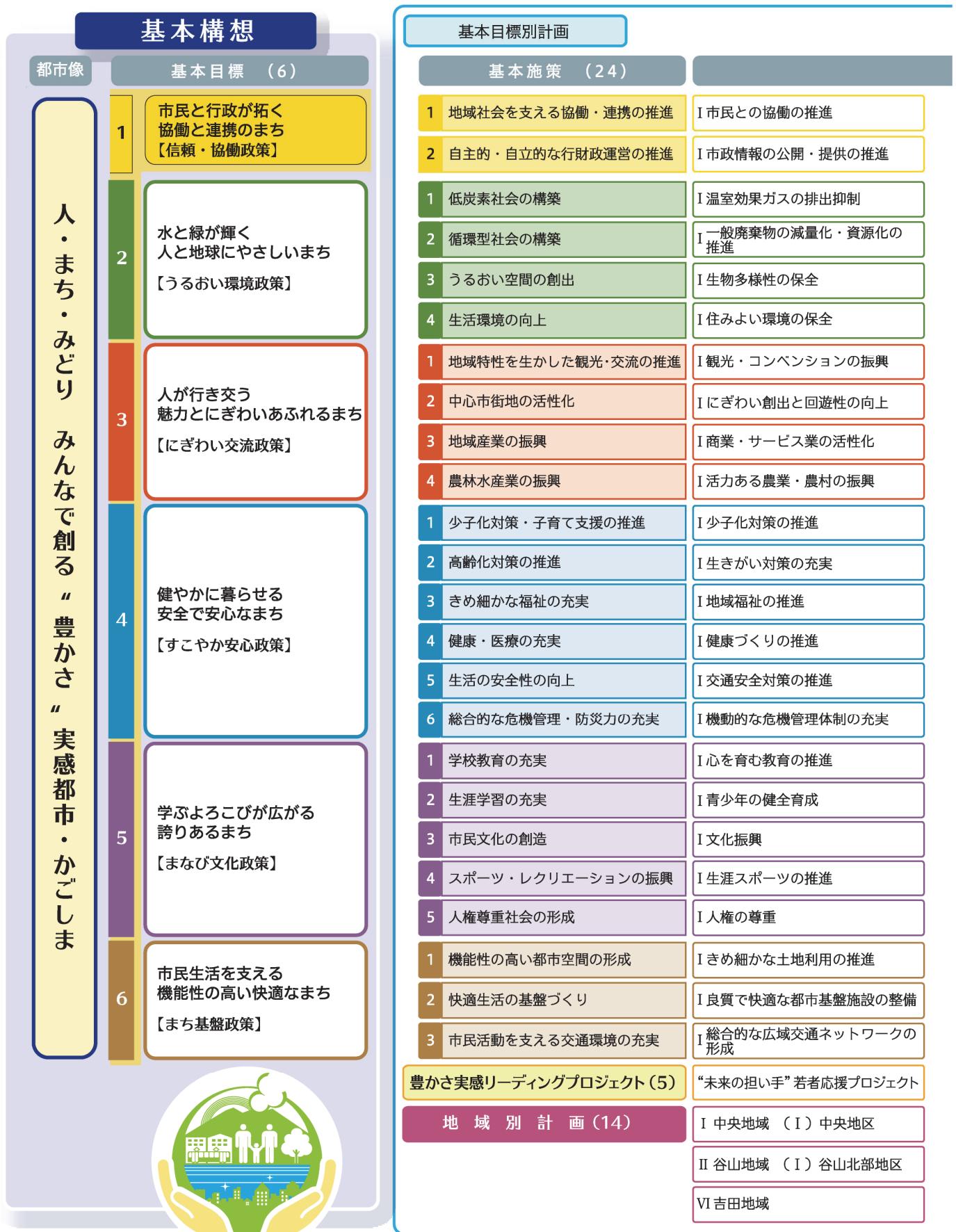
私たちの目指すまちでは、水と緑が輝く多彩な自然と、快適で機能性の高い都市環境が調和しており、地域固有の魅力が多くの人々を惹きつけ、まちにぎわいと活力を生み出しています。

私たち市民は、人と人がつながる温もりに満ちた地域社会において、生きる喜びを感じながら健やかな生活を営んでいます。そこでは、先人達が築いた歴史や文化への愛着と誇りが醸成され、次代を担う人材が育まれています。

そして、まち全体には、市民みんなで自分たちのまちを創り、未来へ引き継いでいくという想いがあふれています。



### (3) 総合計画の体系



## 後期基本計画

### 単位施策（82）

II 地域コミュニティの活性化	III 移住の促進		
II 効率的で健全な行財政運営の推進	III 人材育成の推進	IV 地域情報化の推進	V 多角的な連携・交流の推進
II 再生可能エネルギーの利用促進	III エコスタイルへの転換		
II 産業廃棄物の適正処理の促進			
II 緑の保全と花や緑の充実	III 公園緑地の充実		
II 清潔で美しいまちづくりの推進	III 墓地・斎場の整備		
II 世界文化遺産やジオパーク等を活用したインバウンド観光の推進	III 国際交流の推進	IV スポーツ・ツーリズムの推進	V グリーン・ツーリズムの推進
II 都市型観光の振興	III 商業・業務機能の集積促進		
II 工業・地場産業の活性化	III 貿易・流通の振興	IV 就業環境の充実	
II 多様な機能を持つ森林の育成	III 豊かな漁場造成と生産基盤の充実		
II 子育て家庭の福祉向上			
II 高齢者福祉の充実	III 介護保険事業の充実		
II 障害者福祉の充実	III 社会保障制度の円滑な運営		
II 保健予防の充実	III 安心安全な医療体制の確保		
II 市民総ぐみの防犯対策の推進	III セーフコミュニティの推進	IV 健全な消費生活の実現の推進	V 暮らしを守る生活衛生の向上
II 市民と取り組む防災対策の推進	III 質の高い消防・救急の充実	IV 流域と一体となった治水対策の推進	V 総合的な桜島爆発・降灰対策の推進
II 個性と能力を伸ばす教育の推進	III 体育・健康・安全の充実	IV 信頼される学校づくりの推進	V 学びを支援する教育環境の充実
II 家庭・地域の教育力の向上	III 生涯学習環境の充実		
II 文化財の保護と活用			
II 競技スポーツの推進			
II 男女共同参画の推進	III 平和意識の醸成		
II 個性と魅力ある都市空間の創出	III 豊かで多様なウォーターフロントの形成	IV 魅力ある都市景観の形成	
II 環境や健康に配慮した生活基盤づくり	III 多様なニーズに対応した住環境の形成	IV 既存都市基盤施設の有効活用と長寿命化	
II 快適で機能的な交通基盤の整備	III 便利で効率的な公共交通体系の構築	IV 人と環境にやさしい交通環境の充実	
“健「高」医「良」”元気創造プロジェクト	“ビジット鹿児島”魅力体感プロジェクト	“花と緑の回廊”環境創出プロジェクト	“地域のチカラ”活性化プロジェクト
I 中央地域 (II) 上町地区	I 中央地域 (III) 鴨池地区	I 中央地域 (IV) 城西地区	I 中央地域 (V) 武・田上地区
II 谷山地域 (II) 谷山地区	III 伊敷地域	IV 吉野地域	V 桜島地域
VII 喜入地域	VIII 松元地域	IX 郡山地域	

(4) 期間内の基本目標別事業費

区分	事業費
1 市民と行政が拓く 協働と連携のまち 【信頼・協働政策】	5 4 億 9 6 百万円
2 水と緑が輝く 人と地球にやさしいまち 【うるおい環境政策】	2 5 4 億 8 0 百万円
3 人が行き交う 魅力とぎわいあふれるまち 【にぎわい交流政策】	1 9 8 億 6 7 百万円
4 健やかに暮らせる 安全で安心なまち 【すこやか安心政策】	2, 0 0 5 億 8 1 百万円
5 学ぶよろこびが広がる 誇りあるまち 【まなび文化政策】	3 7 5 億 8 1 百万円
6 市民生活を支える 機能性の高い快適なまち 【まち基盤政策】	7 8 5 億 4 8 百万円
合計	3, 6 7 5 億 5 3 百万円